



令和6年度 唐津市立湊小学校 グランドデザイン

《学校教育目標》 豊かな心を持ち 生き生きと自分の「よさ」を発揮できる湊っ子の育成

めざす学校像

だれもが
笑顔になれる 学校

めざす子ども像

みんななかよし
なんでも挑戦
とくいを伸ばす 湊っ子

めざす教師像

「繋がり支え合う教師」同僚性、保護者・地域との連携
「学び続ける教師」 指導を見直す、専門性を高める
「自分らしさを発揮する教師」
高い倫理観、使命感、教育的愛情、長所を生かす

《本年度の重点目標》

課題に挑む子どもたちの育成に向けて、子どもが実力を発揮できる環境づくり・授業づくり

児童会の目標

あいさつあふれる えがおいっぱい 湊小

愛言葉 え(がおであいさつしよう) が(んばりつづけよう) お(おきな夢をもとう)

授業づくり

環境づくり

【重点目標1】 <u>確かな学力の向上</u>	【重点目標2】 <u>開発的生徒指導</u>	【重点目標3】 <u>安心安全な環境づくり</u>	【重点目標4】 <u>地域・保護者に開かれた学校づくり</u>	【重点目標5】 <u>職員の笑顔づくり</u>
(1) 校内研究の充実 (2) 家庭学習の習慣化 (3) 教育 ICT の活用 (4) 読書活動の充実	(1) 特別活動の充実 (2) 体験活動 (3) 道徳教育の充実 (4) キャリア教育	(1) 登下校の安全 (2) 防災・訓練 (3) 人権・同和教育 (4) 特別支援教育 (5) 望ましい食生活 (6) たくましい体づくり (7) いじめや不登校の対応	(1) 地域人材の活用 (2) 地域行事への参加 (3) 学校ホームページ (4) 学校評議員会	(1) キャリアステージに応じた 教師力の向上 (2) 働き方改革と業務改善 (3) 関係機関との連携
【プロジェクト1】 ◆ 唐津市の学びのスタイルを意識した授業づくり。 ◆ 児童が主体的に取り組み、「自分ごとの学び」を手に入れる学習活動の工夫(ラーニングマウンテン、自己選択・自校決定の場)。 ◆ 語彙力と読解力を高める読書の推進。 ◆ 学校図書館の改造と家読の推進。 ◆ 読書ボランティア「となみ」の活用。 ◆ 家庭学習の習慣化。 ◆ 一人一台端末を活用した授業実践。	【プロジェクト2】 ◆ 「出番・役割・承認」の取組の徹底。 ◆ 地域の人々との交流を通して学ぶ体験活動の実施。 ◆ 道徳科の項目「生命の尊さ」「親切、思いやり」を重点項目とした授業実践。 ◆ 教育の日等における「ふれあい道徳」授業公開。 ◆ 「ふりかえり」を重視した効果的・効率的なキャリアパスポートの活用。	【プロジェクト3】 ◆ 通学路の危険個所のチェック及び情報共有。 ◆ 安全指導・危機事象に係る研修や訓練の充実。 ◆ 「学びの多様性に関して」職員研修。 ◆ ケース会議における困り感のある児童について情報共有。 ◆ 食育月間(6月・11月)での「早寝・早起き・朝ごはん」の取組。 ◆ 各学期に1回の「手作り弁当の日」を設定と振り返り ◆ スポーツチャレンジや持久走への取組。 ◆ 友だちのよさに目を向ける「きらりみつけ週間」の実施。	【プロジェクト4】 ◆ 公民館、地域団体などとの連携。地域の良さ(海洋体験、伝統行事、稲作体験等)を学ぶ活動の展開。 ◆ 「人材バンク」の活用。(総合的な学習・版画など) ◆ 地域の行事への児童の積極的な参加。 ◆ 学校ホームページの整理と内容の充実。 ◆ 学校評議員会の実施と学校評価の活用。	【プロジェクト5】 ◆ キャリアステージに応じた個人目標の設定と校外での研修への積極的参加。 ◆ 会議の効率化と校時の見直し。 ◆ 定時退勤日の設定と秒無化以前の具体化。 ◆ メンタリングの手法を生かした OJT の実施。 ◆ 児童・教師力の課題解決のための「ワンポイント研修」。 ◆ 専門スタッフの活用。

《研究主題》 主体的に学び合う児童の育成

～「自分ごとの学び」を手に入れる学習指導の工夫～